骨盤内に存在し機能する疾患」

内腔以外の部位、

主として

定義され、

「エストロゲン依存性」

田医院

今月は子宮内膜症のお話をします



55 号

燃料 漢方 浮田医院 発行所:

発行日:2005年4月5日(火)

発行者 : 浮 田 徹







私が安曇川で開業してから十五年月日の経つのは早いものです。 人生の終りを迎える方のお 色々な方に支えられ 流れの尊さ、 生まれてく

たい気持ちでいっぱいです。 世話のできるセンターにしていき の方、 自然を愛する心をもって、 る赤ちゃん、活躍中の若者や中年 東洋的思考、生活、 空などに目を向けて過せ した。これからも地域のために診 になります。 の役に立つ医院にしたいと思います。 大切さを伝えながら、 療を続け、もっともっと多くの方々 て今日の浮田医院ができあがりま 風景、 花 動物、 天候、 れば幸 季節ご そして 風





きます。

七歳女性、

実例を挙げ

漢方薬は排卵を抑制せずに治療で

妊期間を延長させます。

その点、

なので、 断します。 直接子宫、 の原因になります。 「月経 痛 性成熟期の女性に好発し 卵巣、 骨盤痛、 腹腔内を診て診 開腹や腹腔鏡で、 不妊症」 など

ヨコレー

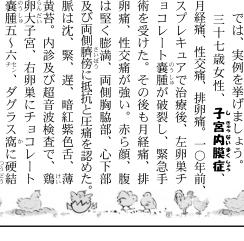
常の 場合に必要で、妊娠率は、 も同じです。 機療法、 プレキュア、リュー 治療は (低用量ピル、 薬物療法は排卵を抑制 プラセボ 「疼痛」 妊娠を望む場合、 ダナゾール、 (偽薬) 「挙児希望」 プリン 薬物 いず 待 療 0 不 通 れ ス 嚢腫五~六キン、ごります。 内診及び

> 柴胡、 そこで、



(原谷 京都) 桜の庭

チョ 四レの 七 ダグラス窩の 痛 経 が改善。 方。 物湯を服薬中 要結が消失。 嚢 年 小 痛 腫、 後、 コレー (| \(\) = | \(\tau^{\nu} \) 性交痛、 六ヶ月後、 /ヨコ - ト嚢腫の 三年後、 グ 硬結軽減 ラス窩 現在 生姜を 排卵 V 月 0



卵痛、

性交痛が強い。

は堅く膨満、

脈は沈、

緊、

遅、

W. 八味紅、丸、薄乾 腰 足

痛、 0

便

月 後、

後

むく

み 秘

ŧ が

消

失。 善。

年 ケ

一三〇~八〇となり

ĺV

バ血

剤

を処方。

ケ月

耳鳴り、

がん をきとうこと 薄乾白苔。

そこで、

大柴胡

釣藤鈎とノル

ババスク

(降







右 両

臍点側

傍り腹に直

筋が緊張

 $\tilde{<}$

お れ

は す 眠

左

右 なっ 便

肋

骨下に抵抗

兀

歳

疲

労

頭

肩こり、

秘。 精

六

ケ

前 痛

疲

P 不 男

頬 月

舌尖に 数之上 下部の 枝茯苓丸、 やす そこで、 食欲良好、 は軟弱、 所見がなくなり廃薬。 少なく、 上腹部は 足のむくみ、 0~110) 漢方薬を 腹部 -部と左右 ケ月後、 Ъ. 61 沈。 抵抗! 七歳女性、 紅 ŧ 3抗圧痛、臍下悸を心下部の痞硬、 心下部の痞硬、 は膨満して堅く、 服 脈 下 脈は弦、沈、 足が冷え、 サフラン、 柴は、 年 用 す は 腹 紫紅 便 間 l ベ 部 秘。 服用 湯等下熟 腰 ていると疲 ŧ Ō 抵抗と圧 静 色、 膨 下悸を認める。 症状 満 顔は赤黒く、 後、 血 耳鳴り だば**。** つまずき 圧 下腹部 が消 不胡きば、 れ 部 は 痛 が 0

天麻を処方。
天麻を処方。
は、一天麻を処方。
は、一天麻を処方。 厚乾黄苔、 失。 桃等陳記胡二黄仁に皮が半は苔、夏が。

傍雪両

0

抵 肋

抗 骨

と圧

「痛を認っ

めた。 る紅

脈は

側

下

心下部及び左右

強く、

き色

漢方薬を継続中 \mathcal{O} ス に 半 変 降 更。 圧 圧 変らず、 半 量 血 減 圧

赤ら また 十 重 八三 顔 七歳男性、 k 痛 は g 全体に堅く膨 便 秘、 足 六三 0 むくみ、 膚ぶ 掻き

体 痒き

> 漢方薬 不変。



高血圧症についてです。

次回 用

> 三年後、 年後、



七がが月七消後後

失。

重二

kg減少。

善。

六ケ 通

月

後、

皮膚掻

痒

症

後、

便

足のむくみ、

痛 ケ

茯苓を処方。

兀

六七

kg

年

kg

在

kg

一年後、

七〇 六七

kg

服

中



牡ぼ、散 丹な厚を加

香味 大学、 黄芩、 おうごん かんこう

紅きれた。



臍は







眼の疲労、視力低下、複視、眼痛、頭痛、肩こり、悪心、嘔吐などの症状を伴います。 緑内障、副鼻腔炎、更年期障害、うつ病などを見逃さないことが大切です。 当院では、漢方薬を応用した眼精疲労の治療に取り組んでいます。 気血水を調え、五臓を調整する漢方薬が有効です。



高 W 圧

がっしりした肥満タイプが多く、大部分の方が、のぼせ、いらいら、便秘、不眠、動悸、 肩や首のこりを訴えます。しかし、逆に、青白く細い体型で、胃腸が弱く、冷え性、虚弱、 肌が荒れやすいタイプもおられます。それぞれのタイプにはそれぞれ適した漢方薬が あります。腹診、脈診、舌診、問診、検査などに基づいて処方を決めています。



肥

満

肥満は「体脂肪が過剰で、脂肪細胞に中性脂肪が過剰に蓄積」した状態です。 特に「内臓脂肪の蓄積」が合併症を発症させる危険因子です。肥満の判定には、BMI (体重(kg)÷身長÷身長(m))が用いられます。BMIが25以上を肥満と判定します。食事や運動に注意しながら、便通、排尿、発汗などを漢方薬で調整するとよいでしょう。



当院の漢方治療

削型

・エキス漢方薬:錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬があります。

・漢方煎じ薬:良質の生薬を組み合わせた漢方薬。40~60分煮て作ります。

当院の**顆粒タイプの漢方薬**は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、冷蔵庫で保管して下さい。漢方薬が固まりやすい場合、当院の**漢方薬専用容器**(無料)をご利用下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、^愛れ、動悸、めまい、ほてり、 発熱、かゆみ、排尿障害・・・・・などすべての症状。

・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性膵炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、 虚弱児、切迫流早産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・・・・

・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、 骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、 節梗塞後後遺症、脳出血後後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用・・・・・・

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽 症 ・ 中程度の病気:漢方製剤(顆粒あるいは錠剤)を組み合わせて治療。
- 重症の病気、エキス剤が無効:漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診(舌診)、聞診、切診(腹診と脈診)の東洋医学的診察法(**四診)**や検査(超音波、血液、便、尿、痰、 膣分秘物、心電図、骨量測定・・・・・)などを利用して、漢方薬を決めます。

骨量測定(4~6ケ月ごと)

↑分で測定(極少量の X 線吸収を利用)。結果は、 直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査(尿)も 実施しています。

皮内針、針管付き鍼

内皮針は1~2mm、針管付き鍼は30mm、いずれの鍼も刺す時の痛みはありません。 肩こり、腰痛、膝関節痛、神経痛、筋肉痛、 頭痛・・・の治療に適しています。

予約-更年期外来 予約-漢方外来

土曜日の午後、予約-更年期漢方と予約-漢方外来を始めました。(予約制、各1回/月)。 日程は掲示板やホームページでお確かめください。 (1人15~20分)(電話予約可)(午後2時~3時)

漢方入浴剤

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が 使えなくなると困りますから、**保険証の変更**は、 早急に受付に連絡して下さい。

処置診

処置、検査、点滴、鍼、スーパーライザーを ご希望の方、**診察券**を入れ**受診者名簿**に、**氏名**を 書き**処置の欄**にチェックして下さい。

スーパーライザー(神経照射)

赤い温かい光(近赤外線)で血行をよくし、腰痛、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫・・・などの治療に利用しています。

在宅訪問診療とは

患者さんあるいはその家族の人と相談のうえ、 その家族を訪問し、**計画的に診療と治療**を行います。 往診と違い、**定期的に(月に2~/2回)訪問診察**を 行い、患者さんの健康を管理します。

在宅診療についてお気軽にご相談下さい。

寝たきり老人在宅総合診療とは

病院及びその他あらゆる老人用施設に入所できず、家庭で家族が介護している人の家に行き、**居宅療養のお手伝いをする制度**です。費用は1割の負担になります。介護保険に制約されません。

外 間 診 療

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~正午		妊婦外来	0	0	妊婦外来	0	_
正午~午後12時30分	産後健診(予約可)	_	_	_	_	_	_
午後2:00~午後3:30					乳房相談(予約)	予約外来	
(予約は2:00~3:00)	(無料)				(有料)	(月2回)	
午後2:00~午後3:30	在宅訪問診療	_	在宅訪問診療	_	在宅訪問診療	_	_
午後5:30~午後7:30	0	_	0		0		_

- ◇漢方外来(月~土)(予約不要):内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方治療。 ◇予約─漢方外来(1回/月、土曜日): 1人15~20分の診察。電話予約可。1月1回(日程はホームページ、掲示板参照)。 4月30日、5月14日、6月11日、7月9日、8月13日、9月10日、10月8日、11月5日、12月3日、1月7日、2月4日
- ◇更年期外来(月 夕方)(予約不要):更年期の方、思春期の方(女性、男性どなたでもお越し下さい) ◇予約─更年期外来(1回/月、土曜日):1人15~20分の診察。電話予約可。1月1回(日程はホームページ、掲示板参照)。 4月23日、5月28日、6月18日、7月23日、8月20日、9月17日、10月15日、11月26日、12月10日、1月28日、2月18日
- ◇不 妊 外 来 (水 夕方):赤ちゃんの欲しい方(ご夫婦でもお越しになれます)
- ◇妊婦外来(火 金):妊婦健診、妊娠中の方
- ◇産後健診(月曜日)(有料):正午~午後12時30分 電話予約可 赤ちゃん健診(1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月) 産後健診
- ◇乳房相談(金曜日)(有料):1人20~30分の乳房マッサージ。 電話予約可(日程はホームページ、掲示板参照)。 ◇育児相談(月曜日)(無料): 1 人 2 0 ~ 3 0 分の育児相談。 電話予約可(日程はホームページ、掲示板参照)。

前期と中期 - 母親教室

後期-母親教室 日時:4月13日、27日、5月11日、25日、6月8日

日時:4月6日、5月18日、6月1日、7月6日 8月3日、9月7日、10月5日、11月2日(水)、

22日、7月13日、27日、8月10日、24日(水) 対象:妊娠8~10ヶ月の方(定員5名)(無料) 対象:妊娠7ヶ月までの方(定員5名)(無料) 場所: 当院1階 申込方法: 申込ノートでご予約して下さい。

5法:**申込/一トでご予約**して下さい。 お気軽にご参加下さい。ご主人の参加も歓迎します。 お産まで奥様の腰をマッサージ(さする)するコツを習得してください。

母親教室ティータイム

"ムース・オ・フレーズ" 一口食べると口の中でフワ~っとイチゴの香りが広がり、 また口の中でアッという間に溶けてしまいます。こんなイチゴムースです。春の味です。 クレーム・カラメル" カスタードプリン、おなじみのプリン菓子です。

周りは、菜の花、たんぽぽ、レンゲ、つつじなどの花でいっぱい。ゆったりとした 時間が流れていきます。木陰で読書、ハモックでうたたね、草原を散歩、湖岸で波の音・・・・・ どんな時でも、片手にティー、片手にお菓子、ゆっくり味わってください。



بح

病邪(病原菌、寒さや暑さなど)が進入した場合、患部(臓器)は"熱性"または"寒性"に 反応します。局所に発赤、充血、熱感、腫脹、化膿(膿性分泌物)などが生じれば"熱"(熱証)、 及加しよう。同川に元が、九皿、京心、歴史、同郷、河流は、川川・川 局所に冷感、蒼白、悪寒、麻痺(末梢循環不全)などが生じれば"寒"(寒証)と言います。 顔が紅潮して足元が冷えた場合"上熱下寒"、体の表面(頭、筋肉など)が熱い場合"表熱 鼻水が出る場合"肺寒"、イライラして胸焼けのある場合"胃熱"と言ったりします。



分娩予約

妊娠34週までに受付で予約して下さい。 ご予約には、**分娩予約カードと予約金5万円**が 必要です。

予約された方には、母と子のてびきをお渡しします。

携帯ホームページ (http://www.ukita.gr.jp/i/)

- ・助けて ウッキー! DRウッキーの悩み相談
- ・婦人科 産科 漢方科 友達に教える
- ・外来診療のご案内などを掲載(i-mode対応)

パソコンホームページ (http://www2u.biglobe.ne.jp/~ukita/)

- ・漢方のページ(当院の漢方治療、症例)
- ・産婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)
- ・老人医療のページ(在宅訪問診療、予防接種)
- ・当院の施設案内、当院への交通(車、JR)
- ・周辺の観光地など掲載(滋賀県)。

育児相談 母乳相談(助産師)

退院後~1年間の育児相談(月曜日)(無料)と母乳相談 (金曜日)(乳房マッサージ)(有料)をしています。 (各1回/週、1人30分)(電話予約可)(午後2時~3時)

赤ちゃん健診

1 ケ月、2 ケ月、3 ケ月健診をしています。 日時:毎週月曜日 正午~午後12時30分(有料)

入院食(手作り)

心のこもった手作り料理です。素材、味付け、 メニュー・・・など、絶えず工夫し研究しています。

従業員募集

看護師、助産師(常勤、パート)。面接:随時、 各種保険加入、賞与:年2回、交通費支給。